

避難行動判断フローをチェックしましょう!

もし今、台風や大雨が襲ってきたら、あなたはどのように行動するべきでしょうか。いざというときに慌てないために、普段からハザードマップを熟読し、以下の「避難行動判断フロー」を確認しておきましょう。

家がどこにあるかハザードマップ(P.11～P.22の詳細図)で確認し、印をつけましょう。

ハザードマップで家がある場所に色が塗られていますか?

いいえ

周りと比べて低い土地やがけの近くなどにお住まいの方は、村からの避難情報を参考に避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として、[※]立退き避難(自宅の外に避難)が必要です。

例外

※土砂災害の危険があっても、十分堅牢な建物等の上層階に住んでいる場合は自宅にとどまり安全確保をすることも可能です。

※浸水の危険があっても、

- ①洪水により家屋が倒壊または崩落するおそれの高い区域の外側である。
- ②浸水する深さよりも高いところにいる。
- ③浸水しても水が引くまで我慢できる、水・食料等の備えが十分ある場合は自宅にとどまり安全確保をすることも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか?

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

いいえ

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。(日ごろから相談しておきましょう)

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、東秩父村が指定している避難所または避難場所に避難しましょう。

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

いいえ

警戒レベル4避難指示が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。(日ごろから相談しておきましょう)

警戒レベル4避難指示が出たら、東秩父村が指定している避難所または避難場所に避難しましょう。

普段から、安全な避難経路を確認しておきましょう!

避難する場合は以下のポイントを確認し安全に避難しましょう!

- ❗ 警戒レベル3や警戒レベル4が出たら、危険な場所から避難しましょう。
- ❗ 「避難」とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人は、避難所に行く必要はありません。
- ❗ 避難先は小中学校・集会所ではありません。安全な親戚・知人宅やホテル・旅館に避難することも考えてみましょう。

避難する際は、近所の方にも声を掛け、お互いに助け合いましょう!

問合せ 総務課 ☎ 8 2 - 1 2 2 1